

# 八峰白神ジオパーク

連載 100回



事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係  
☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203  
HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



## 連載 100回目を迎えました!

これを機に「八峰白神ジオパーク」とは何なのか、再度紹介します!



### 【ジオパークってなに?】

地球や大地を意味する「Geo (ジオ)」と公園を意味する「Park (パーク)」を組み合わせた言葉で、直訳すると「**大地の公園**」や「**地球の公園**」という意味になります。

ジオ(地球・大地)に親しみ、ジオを学ぶ旅、ジオツーリズムを楽しむ場所がジオパークです。また、ジオパークの重要な役割の1つは、貴重な地質・地形遺産を保全し、未来へ引き継ぐことです。

ジオパークは、地球活動が生み出した地形や地質だけでなく、それと深く関わりのある人々の暮らしや歴史、食べ物も対象となります。ぜひ五感をフルに活用してジオパークのすばらしさ、大地の恵みを感じてください。例えば、山や川をよく見て、その成り立ちと仕組みに気づくと今まで何とも思わなかった景色が変わって見えてきます。

地球をまるごと学び、楽しむ

### 【大地で遊ぼう!】

八峰白神ジオパークのテーマは「**白神山地の恵みに生きる**」です。ここは、青く広大な日本海と白神山地に囲まれた自然の豊かな地域であり、日本海が形成される以前から現在までの大地の変化や、白神山地から様々な恩恵を受けて暮らしてきた人々の歴史や文化などが、海岸部から山間部にかけて連続して見ることが出来ます。



中浜海岸

八峰町では、鉱物資源やハタハタ、梨など豊かな大地の恵みを受ける一方で、津波や飛砂といった災害にも見舞われてきました。この地域の自然や歴史的遺構を見学することで、自然と人間社会が共生してきた歴史・文化を遊びながら学ぶことができます。

### ジオサイト

地質、生態系、歴史などそのジオパークを特色づける場所のことで、大地の動きと地域を知ることができる「おすすめスポット」です。

例) 地形の景観、岩石や化石がみられる崖、歴史建造物、植物の群生地など。



魚岩(泊海岸)



白瀑

## 長年の功績に光

### 春の叙勲 旭日双光章 地方自治功労 加藤 和夫さん(岩館2)が受章

5月21日、春の叙勲受章者が発表され、前八峰町長の加藤和夫さんが地方自治功労で旭日双光章を受章しました。5月23日には県庁で伝達式が行われ、秋田県知事から勲章が手渡されました。

加藤さんは、昭和36年に日本郵政公社に就職し、昭和61年から退職される平成11年4月までは八森郵便局長として、地域の物流・金融を支えました。

平成11年6月の八森町長選挙に立候補し、三つ巴の選挙戦を制し八森町長に就任、平成18年3月27日八峰町誕生直前までの6年9カ月務められました。自身も八森町峰浜村合併協議会として尽力された八峰町に、初代八峰町長として3期12年間務められました。

今回の受章について、「町民をはじめ、多くの人に支えてきてもらったことに心から感謝している。喜寿の節目の年の受章であり、この受章を励みにこれから的人生も頑張っていきたい。一町民として、自分にも力になりたい」と話してくれました。

長きにわたり、町の振興、発展に尽力された功績に敬意を表します。受章おめでとうございます。



### 危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章 消防功労 本庄 毅さん(八森1)が受章

5月18日、第32回危険業務従事者叙勲が発表され、本庄毅さんが消防功労で瑞宝双光章を受章しました。5月23日には県庁で伝達式が行われ、秋田県知事から勲章が手渡されました。

本庄さんは、昭和47年に当時の能代地区消防一部事務組合に採用され、平成25年3月に退職するまでの40年間消防業務に従事しました。これまで携わった業務で特に忘れられない出来事について聞くと、「1番も2番もないが、やはり自然災害は本当に恐ろしい。日頃の訓練だけでは養うことが出来ない想定外の被害への対応力が問われる」と語り、現場で活動してきたこれまでを振り返りました。

今回の受章について、「身に余る光栄である。受章できたのは職場の先輩や同僚、後輩に恵まれ、地域の方々の支援や協力、家族の理解と支えがあったからで、みんなで受章したもの。心から感謝している。今後はこれまでの知識と経験を生かして、地域防災の役に立ちたい」と話してくれました。

地域の安全・安心を守るためのこれまでの活動に敬意を表します。受章おめでとうございます。

